

平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルバイトタイムス

コード番号 2341 URL <http://www.atimes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 垣内 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 堀田 欣弘

TEL 03-3254-2501

四半期報告書提出予定日 平成25年10月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	2,108	△0.2	442	7.1	440	6.2	397	△13.2
25年2月期第2四半期	2,112	23.9	413	122.8	414	117.8	457	202.1

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 398百万円 (△13.1%) 25年2月期第2四半期 457百万円 (202.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	13.48	—
25年2月期第2四半期	14.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	4,084	3,580	87.7
25年2月期	4,204	3,579	85.1

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 3,580百万円 25年2月期 3,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,334	1.4	817	12.5	817	12.2	754	△5.5	25.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期2Q	33,637,249 株	25年2月期	33,637,249 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期2Q	4,443,975 株	25年2月期	3,743,975 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	29,466,317 株	25年2月期2Q	30,881,165 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成25年10月15日（火）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や経済対策を背景に企業収益は回復傾向にありました。しかしながら、欧州債務問題の長期化や新興国経済の減速が懸念されるなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

雇用情勢については企業収益の改善が続く中で緩やかながらも採用意欲は回復傾向にあるものの、当社の戦略地域である静岡県においては有効求人倍率が昨夏以降、全国値を下回って推移しており、ほぼ横ばいの状態が継続されております。

このような状況において当社グループでは、魅力ある情報サービスを開発・展開することで地域の競争力強化と収益基盤の拡大を図ることに注力しました。

静岡地域においては、既存事業で培った販売網、流通網を有効活用し、前連結会計年度に創刊したペット関連情報誌『WONDERFUL STYLE (ワンダフルスタイル)』を当第2四半期累計期間に定期刊行化しました。また、県内西部地区では『DOG (ドッグ) ! フェスタ』を開催する等、新たな地域密着型の取組みを推進しました。

正社員向け求人サービスにおいては、前連結会計年度に正社員向けに静岡エリアと名古屋エリアでオープンした転職・就職サイト『JOB (ジョブ)』に関東・関西エリア、4エリアすべてを網羅した総合版をオープンさせました。また、合同企業面談会『シゴトフェア』を静岡地域及び名古屋地域で開催し、人材サービスを拡大した取組みを展開しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は2,108百万円(前年同四半期比0.2%減)となりました。売上原価は、行政案件の期間満了による労務費の減少等のため591百万円(前年同四半期比16.4%減)、販売費及び一般管理費は、人件費、広告・販促費等が増加したため、1,074百万円(前年同四半期比8.3%増)となり、営業利益は442百万円(前年同四半期比7.1%増)、経常利益は440百万円(前年同四半期比6.2%増)、四半期純利益は、税制改正等により税金費用が増加し、397百万円(前年同四半期比13.2%減)となりました。

セグメント別の業績(セグメント間の内部取引消去前)を示すと、次のとおりであります。

#### (情報提供事業)

情報提供事業では、当社の戦略地域である静岡県の求人市場が横ばいに推移しており、静岡県内版『DOMO (ドモ)』は前年同四半期と比較し発行回数の減少があったものの、新規に投入した『JOB』やSP商品『WONDERFUL STYLE』の販売が奏功し、売上高は1,739百万円(前年同四半期比3.5%増)、セグメント利益は680百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。

#### (販促支援事業)

販促支援事業では、フリーペーパーの取次において中京・関西地域での新規受注が堅調に進み、また、ダイレクトプロモーションにおける顧客獲得が順調に進んだ結果、販促支援事業における売上高は366百万円(前年同四半期比5.1%増)、セグメント利益は61百万円(前年同四半期比20.0%増)となりました。

(その他事業)

その他事業では、静岡県から緊急雇用創出事業に関する案件が平成25年3月に期間満了したため、売上高は14百万円（前年同四半期比84.5%減）、セグメント利益は8百万円（前年同四半期は1百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が4,084百万円（前連結会計年度末比2.9%減）、負債が504百万円（前連結会計年度末比19.4%減）、純資産が3,580百万円（前連結会計年度末比0.0%増）となりました。また、自己資本比率は87.7%となりました。

資産の部では、流動資産が3,223百万円（前連結会計年度末比2.6%減）となりました。内訳として、現金及び預金が2,424百万円（前連結会計年度末比1.7%減）、営業債権（受取手形及び売掛金）が476百万円（前連結会計年度末比9.2%減）等となったためです。

固定資産は860百万円（前連結会計年度末比3.9%減）となりました。内訳として、有形固定資産が630百万円（前連結会計年度末比0.1%増）、無形固定資産が85百万円（前連結会計年度末比13.9%減）、投資その他の資産が144百万円（前連結会計年度末比13.1%減）となったためです。

負債は504百万円（前連結会計年度末比19.4%減）となりました。これは、未払金が319百万円（前連結会計年度末比17.4%減）、賞与引当金が81百万円（前連結会計年度末比36.8%減）等となったためです。

純資産は3,580百万円（前連結会計年度末比0.0%増）となりました。これは、四半期純利益の計上、剰余金の配当により利益剰余金が3,200百万円（前連結会計年度末比6.2%増）、自己株式の取得により自己株式が617百万円（前連結会計年度末は429百万円）となったためです。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて41百万円減少し、2,424百万円となりました。

(a) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、377百万円（前年同四半期は354百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が440百万円、減価償却費が22百万円、売上債権の減少額が48百万円等となった一方で、未払債務の減少額が61百万円、賞与引当金の減少額が47百万円等となったためです。

(b) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、22百万円（前年同四半期は56百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が14百万円、無形固定資産の取得による支出が7百万円等となったためです。

(c) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、396百万円（前年同四半期は294百万円の支出）となりました。これは、自己株式の取得による支出が189百万円、配当金の支払額が206百万円となったためです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期業績予想につきましては、平成25年4月9日付「平成25年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表した業績予想を修正いたしません。

なお、今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,465,852	2,424,225
受取手形及び売掛金	524,655	476,172
その他	319,712	323,982
貸倒引当金	△700	△500
流動資産合計	3,309,520	3,223,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	159,090	160,081
土地	444,475	444,475
その他（純額）	26,394	25,985
有形固定資産合計	629,959	630,541
無形固定資産		
ソフトウェア	88,737	74,974
その他	10,606	10,606
無形固定資産合計	99,343	85,580
投資その他の資産		
その他	167,864	145,530
貸倒引当金	△1,838	△1,228
投資その他の資産合計	166,026	144,302
固定資産合計	895,329	860,423
資産合計	4,204,850	4,084,304
負債の部		
流動負債		
未払金	386,551	319,388
賞与引当金	129,044	81,585
その他	109,942	102,834
流動負債合計	625,538	503,808
固定負債		
その他	—	424
固定負債合計	—	424
負債合計	625,538	504,233



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	455,997	455,997
資本剰余金	540,425	540,425
利益剰余金	3,012,844	3,200,810
自己株式	△429,955	△617,944
株主資本合計	3,579,311	3,579,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	782
その他の包括利益累計額合計	—	782
純資産合計	3,579,311	3,580,070
負債純資産合計	4,204,850	4,084,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	2,112,184	2,108,534
売上原価	706,840	591,015
売上総利益	1,405,344	1,517,519
販売費及び一般管理費	991,905	1,074,634
営業利益	413,438	442,884
営業外収益		
受取利息	244	298
受取賃貸料	—	350
助成金収入	118	646
その他	2,482	208
営業外収益合計	2,844	1,503
営業外費用		
自己株式取得費用	1,275	1,905
投資事業組合運用損	—	1,325
その他	311	604
営業外費用合計	1,586	3,835
経常利益	414,697	440,552
税金等調整前四半期純利益	414,697	440,552
法人税、住民税及び事業税	6,378	37,565
法人税等調整額	△49,554	5,768
法人税等合計	△43,176	43,333
少数株主損益調整前四半期純利益	457,873	397,219
四半期純利益	457,873	397,219

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	457,873	397,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	782
その他の包括利益合計	—	782
四半期包括利益	457,873	398,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	457,873	398,001
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	414,697	440,552
減価償却費	71,587	22,771
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,408	△809
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,269	△47,458
受取利息及び受取配当金	△244	△298
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	1,325
売上債権の増減額 (△は増加)	22,743	48,482
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△130	△510
未払債務の増減額 (△は減少)	△68,576	△61,765
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,202	△7,848
その他	△12,017	△18,908
小計	373,179	375,532
利息及び配当金の受取額	242	296
法人税等の支払額	△18,629	△2,268
法人税等の還付による収入	61	3,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	354,854	377,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,439	△14,423
有形固定資産の除却による支出	△2,045	—
無形固定資産の取得による支出	△30,950	△7,274
敷金及び保証金の差入による支出	△304	△886
敷金及び保証金の回収による収入	5,363	287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,376	△22,296
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△201,270	△189,989
配当金の支払額	△93,692	△206,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,962	△396,381
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,514	△41,627
現金及び現金同等物の期首残高	2,265,101	2,465,852
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,268,616	2,424,225

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	情報提供	販促支援	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,680,196	336,580	2,016,777	95,407	2,112,184	—	2,112,184
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,010	12,010	—	12,010	△12,010	—
計	1,680,196	348,590	2,028,787	95,407	2,124,194	△12,010	2,112,184
セグメント利益	660,183	51,627	711,811	1,332	713,143	△299,705	413,438

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材サービス等であります。  
 2. セグメント利益の調整額△299,705千円は、セグメント間取引消去2,220千円及び全社費用△301,925千円であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	情報提供	販促支援	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,738,996	354,778	2,093,774	14,759	2,108,534	—	2,108,534
セグメント間の内部売上高 又は振替高	94	11,760	11,854	—	11,854	△11,854	—
計	1,739,090	366,539	2,105,629	14,759	2,120,388	△11,854	2,108,534
セグメント利益	680,225	61,956	742,181	8,876	751,057	△308,172	442,884

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材サービス等であります。  
 2. セグメント利益の調整額△308,172千円は、セグメント間取引消去2,220千円及び全社費用△310,392千円であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成25年4月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が187,989千円増加し、当第2四半期連結累計期間末において617,944千円となっております。